



小倉 健一

① 会派に属さない議員

② 出流原町 2 1 2 0

③ (25) 0 4 1 0

④ 昨年は、日本一の暑さとなった佐野市。異常気象により全国的にも災害が多発しました。安心・安全の生活が何よりの基礎。心の備えとともにハザードマップ等の情報共有、自主防災組織の運営維持などに努めなくてはなりません。

今年、平成から新しい元号に。日本女性会議が佐野市へ。佐野市が広角的な視野をもつて力をつける年であります。市民の皆さん一人一人が輝き、ますます「美しいまち佐野市」となりますように邁進いたします。



金子 保利

① 会派に属さない議員

② 高萩町 1 2 0 6 1 6

③ (22) 2 2 3 9

④ 少子高齢化の波が顕著に現われてまいりました。出生数は、3年連続100万人を割り込むことが懸念され、また、栃木県の新成人は、2万人台をかううじて保っております。このような人口減少問題は、近未来の日本経済の停滞を招くこととなります。このことは、子育てや母親支援などの事業をおろそかにしたツケが回ってきたことでもあります。佐野市の発展を考慮した場合、より一層の子育て支援事業を積極的に推進するよう活動してまいります。



亀山 春夫

① 政友みらい

② 船越町 1 7 1 8 1 1

③ (62) 3 2 6 2

④ 昨年度は、西日本豪雨、土砂崩れや巨大台風が日本列島に6個上陸、北海道胆振東部地震などの大きな被害が発生しております。同地方被害が深刻化しております。復興途上にある中で大変なご苦労、ご心痛をお察し申し上げます。

私たちの住む佐野市においても、50年・100年に一度の予期せぬ災害がいつ発生するか分かりません。常日頃より万に備えた準備が必要です。地域と行政の安全・防災対策に積極的に取り組みます。